

チェコ・プラハ現地原子力セミナー開催

JICC はチェコ産業貿易省(MoIT)との共催で 2025 年 9 月 29 日にチェコ・プラハの産業貿易省(MoIT)内の会議室で現地セミナーを開催した。

【経緯/目的】;

チェコの原子力発電における基盤整備のための国際協力事業として、チェコ産業貿易省(MoIT)と協議の上、「緊急時の備えと対策」をテーマにチェコ・プラハで現地セミナーを開催した。

【実施内容】;

セミナーには両国の専門家約 40 名の参加があった。チェコ産業貿易省 MoIT が声をかけたチェコ原子力規制庁(SUJB)、チェコ国営電力(CEZ)、チェコ原子力研究機構(CVR)、チェコ工科大学(CTU)、並びにチェコの消防救助隊などのキーマンによる、各々の視点からの「緊急時の備えと対策」についての発表があった。日本側からは METI 資源エネルギー庁、日本の原子力発電所が立地する福井県庁からの講演、加えてJICCから同テーマについて講演を行った。両国の専門家の発表に続いて前向きな意見交換が行われた。

【成 果】;

駐チェコ日本大使館 長岡特命全権大使に開催の挨拶をいただくと共に、チェコと日本の両国の専門家による「緊急時の備えと対策」の発表と有意義な情報交換を通して、両国の原子力発電分野における良好な関係維持に繋がった。



セミナー風景